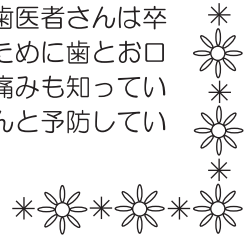
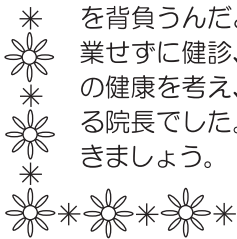


3月といえば『卒業』の季節。御卒業される方おめでとうございます。我が家の次男坊も小学校を卒業します。12歳児のむし歯のデータを見ると、国際的に一つの指標となつて、「DMFT」値はわが国では「虫歯予防運動」の甲斐あってか減少傾向が続いています。WHO（世界保健機関）とFDI（国際歯科連盟）が定めた12歳児のDMFTの2000年目標値である3本は既に1999年時点でクリアされ（厚生労働省「歯科疾患実態調査」で2.44）、2003年度の学校保健統計調査（速報）では「男女合計」の数値が2.09、「男子」に限れば2本をきり1.92となりました。

そういえば院長の子供の頃は、朝起きがけに歯磨きをただけで、それが唯一の歯磨きだったような気がします。歯ブラシの仕方を教えてもらったのは大学入学後。覚えてたの学生は、いつでもどこでも歯ブラシができるように胸ポケットにキャップをした歯ブラシを差し、いつでもどこでも「シャカ、シャカ、シャカ...」。授業中でも車の運転中でも異常な事態に発展。でもみなさん！洗面台の前だけでなくいつでもどこでも時間を作って磨く姿勢は大事だと思いますし、食べてしまったら磨かなければならないとキモに命じておくのは大切だと思います。

さて、12歳、とくに歯科健診のおこなわれる春といえば、小学校を卒業したてで個人差もありますがまだまだ親の管理下にある年令。問題はその後だと私は思います。なぜならば、思春期、反抗期に親の管理をはなれ、クラブ活動等に没頭して何もなくても腹ペコになる育ち盛り。どこで何を食べるのも自分の判断。萌出したばかり、生えたとの第2大臼歯（別名12才臼歯）もあつという間に虫歯に...。生まれてはじめて歯髄炎、歯の激痛を初体験。それも成長期的人格形成にはいいのかも...？なんちゃって。

『自由』という事は、自分で責任をとらないとならないという不自由さを背負うんだよと卒業生にエールを送ります。卒業しても歯医者さんは卒業せずに健診、クリーニング、歯磨きの練習をして自分のために歯とお口の健康を考え、守っていきましょうネ。歯の守り方もその痛みも知っている院長でした。しっかり治療を完了してからその後はきちんと予防していきましょう。



ちなみに

- DMFT 永久歯の一人当たりのムシ歯経験歯数
- D Decayed teethの略（未処置のムシ歯）
- M Missing teethの略（喪失歯）
- F Filled teethの略（治療済みの歯）
- T Teethの略

KOMIYA DENTAL NEWSLETTER

3 2004年 月号

「キシリトール」「リカルデント」「ポスカム」がむし歯予防を強力にサポートします！

キシリトールのむし歯予防効果は、1970年代フィンランドで研究され確かめられています。今では欧米諸国など世界各国でむし歯予防に使われており、日本でも1997年4月厚生省（現在の厚生労働省）が食品への利用を認可しています。



むし歯予防を補助する効果

- ミュータンス菌は、キシリトールを分解しても、むし歯の原因となる酸をつくりません。
- ミュータンス菌は、キシリトールを分解する時、砂糖の時のようなネバネバした物質をつくりません。そのため歯垢はさらさらしたものとなり、ブラッシングで簡単に落とすことができます。
- ガムとして噛むことにより唾液の分泌が促され、唾液の清浄作用・緩衝能（お口の中の酸性度を中和する力）が高まります。
- 唾液が多いほど唾液に含まれるリンやカルシウムも多くなり、それらが歯の表面に戻る「再石灰化」の働きも強まります。その結果、歯が強くなります。



それでも注意!!

- △ むし歯予防の効果を確実にするためには、キシリトールを50パーセント以上含む食品を選んでください。
- △ 但し少しでも砂糖が入っているものは効果を無効にします。キシリトール入りの食品を選ぶときは、成分表をよく見ましょう！
- △ 食べると少しお腹がゆるくなる方もいます。

毎月保険証の提示に御協力頂きありがとうございます。
このニューズレターは当院のオリジナルで毎月発行しています。

☆ 診療日変更のお知らせ ☆

●3月18日…診療 ●3月24日(水)～28日(日)…連休



〒125-0041 葛飾区東金町1-45-2 ハヤシ駅前ビル2F

☎ 03-5699-8888

ホームページアドレス <http://www.wahaha.gr.jp> E-mail dental@wahaha.gr.jp